



三珠中学校
学校便り

礎

ishizue
令和4年7月22日
文：校長 丹沢伸也

明日より夏季休業 感染症 対策を怠らず有意義な休みに



本日1学期の終業式が行われました。式の中で、各学年の代表、生徒会代表から1学期を振り返って、2学期に向けた抱負が発表されました。

1月から広がりを見せた新型コロナウイルスの第6波が新年度になって落ち着きはじめ、これまで明らかになった対策を講じながら、昨年度実施できなかった

心温まる三珠中生徒のニュース

過日蹴沢警察署より次のような連絡が学校にありました。

「7月の連休中、上野駐在所にハンカチの落し物が届きました。その時駐在所は無人で、机の上に残されたままのハンカチとメモ書きが残されていました。『大切なものだと思ったので届けました』というメモで、三珠中学校生徒ということでした。本当にありがとうございました。このようにして助かりました」と、という内容で、感謝の言葉もいただきました。

生徒が誰かはわかりませんが、人を想う親切心を行動に移してくれたこと、素直に素直に思うと思うと誇りに思いますが、心温まる内容で全校の生徒にも紹介をしました。

った授業参観、水泳授業を行うなど、少しずつ日常の生活に近い生活が戻ってきていると感じています。幸い明日から夏季休業となるため、全校生徒が集まる機会はないので、この間に少しも収束の方向に進むことを願うばかりです。もはや、いつ誰が感染しても仕方ない状況であると思います。引き続き感染症対策を怠らないうえ、万一の際の学校への連絡も、感染者が出たとしても相互を思いやる気持ちをお願いします。

テニス・卓球 県選手権大会実施

7月2日(土)ソフトテニス県選手権大会が、9日(土)卓球の県選手権大会がそれぞれ行われました。ともに個人戦で、テニスには1ペア



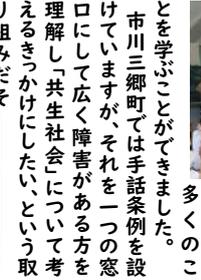
7月7日(木)、清洲高校音楽部を招いて合唱を聴く会を実施しました。清洲高校から26名の生徒と顧問の先生が学校を訪れ、合唱を披露してくれました。発表してくれたのは様々なジャンルの合唱曲6曲と、校歌と2つの学生歌でした。この日は、学校のオープンスクールも兼ね、保護者も一緒に鑑賞しました。発表の合間に、音楽部で活動している本校の卒業生2名が紹介され、後輩たちにメッセージを送ってくれました。

コロナ禍で思うとおり合唱活動ができないうちで、素晴らしい歌声に「本物の良さ」を実感する」とともに、これから自分たちが取り組む合唱活動のいい手本になったこと、思っています。



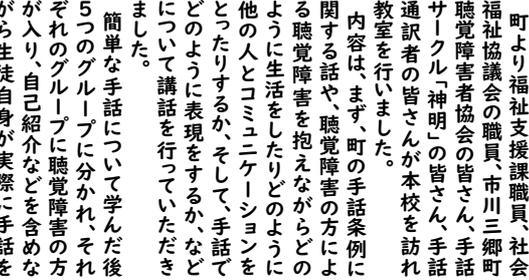
青洲高校を招き 合唱を聴く会を実施

1学年は、7月福祉学習の一環として様々な学習活動を行いました。1日(金)には、町の地域包括支援センターの方を招き、「認知症」についての学習をしました。市川三郷町の高齢化率や認知症とはどのような病気なのかを学び、どのように接していくことが大切なのかを考えました。また、この学習を経て認知症キッズサポーターの資格を取得しました。また、7月12日(火)には「福祉講話及び手話教室」を実施しました。

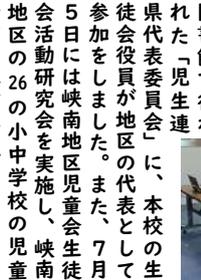


町より福祉支援課職員、社会福祉協議会の職員、市川三郷町聴覚障害者協会の皆さん、手話サークル「神明」の皆さん、手話通訳者の皆さんが本校を訪れ教室を行いました。内容は、まず、町の手話条例に関する話や、聴覚障害の方による生活をしたりのように他の人とコミュニケーションをとるための表現をするか、などについて講話を行っていただきました。

簡単な手話について学んだ後5つのグループに分かれ、それぞれのグループに聴覚障害の方が入り、自己紹介などを含めながら生徒自身が実際に手話を使いながらやりとりを行いました。講話の中で講師の皆さんに拍手をする場面がありました。聴覚障害がある人は拍手の音を聞くことができないので、頭の横で両手を使い指をひらひらさせることや、首でのやりとりのやりとりに分けること、目と目でコミュニケーションをとることが大切など、多くのことを学ぶことができました。



今年度、三珠中学校が峡南地区の会長校に、大塚小学校が副会長校となり、7月1日に県立図書館で行われた「児生連」代表委員会に、本校の生徒会役員が地区の代表として参加しました。また、7月5日には峡南地区児生連活動研究会を実施し、峡南地区の26の小中学校の児生連、生徒会役員がオンラインで会を行いました。本校の生徒会会長が代表としてあいさつを行い、また、会の進行



児童会、生徒会活動の峡南地区そして県の組織に「児生連」があります。児生連では毎年各校の児童会と生徒会の役員が相互に交流し互いの親睦を図るとともに、例年行っているアフリカ救援米活動、クリーン活動、各種募金や収集活動に取り組んでいます。

児童会、生徒会活動の峡南地区そして県の組織に「児生連」があります。児生連では毎年各校の児童会と生徒会の役員が相互に交流し互いの親睦を図るとともに、例年行っているアフリカ救援米活動、クリーン活動、各種募金や収集活動に取り組んでいます。



児童生徒会活動研究会 会長校として活躍

夏季休業中の緊急の連絡方法についてお知らせします。学校に職員がいるときは学校への連絡をお願いしますが、夏季休業期間中の土日、8月11日の海の日、そして15日の学校閉校日は学校に職員がおりません。

その際、または緊急を要するときは、担任へ連絡またはアンケート機能を使つての連絡をお願いします。アンケート機能では、内容を入力し送信した後は、学校側でその内容を確認し次第、保護者の皆様へ連絡をいたします。アンケート機能の利用は昨日出したメールから、または左のQRコードを読み取っていただいても可能です。よろしくお願ひします。

夏季休業中の緊急の連絡方法についてお知らせします。学校に職員がいるときは学校への連絡をお願いしますが、夏季休業期間中の土日、8月11日の海の日、そして15日の学校閉校日は学校に職員がおりません。

夏季休業中に予定していた2学年の「職業体験学習」ですが、急拡大しているコロナウイルス感染状況を鑑み、10月に延期することいたしました。再度の日程調整となるため、当初の予定通り実施できるかわかりませんが、また、後日連絡をいたします。

夏季休業中に予定していた2学年の「職業体験学習」ですが、急拡大しているコロナウイルス感染状況を鑑み、10月に延期することいたしました。再度の日程調整となるため、当初の予定通り実施できるかわかりませんが、また、後日連絡をいたします。

を行いました。後半は、いくつかのグループに分かれそれぞれの学校の活動を紹介します。うとともに、例年行っている児生連の活動が正式に承認され、本校でも取り組む運びとなりました。





2022 1学期のスナップ

